

日本共産党 市会議員団 ニュース

発行
日本共産党
川西市議員団

市役所控室
Tel 740-1111
内線 4020
議員団直通
FAX 759-1811

市議員
住田由之輔
Tel・fax 759-4541
黒田 みち
Tel・fax 790-3055
北野のり子
Tel・fax 793-9515
森本たけし
Tel・fax 757-2127

12月議会では、31案件、6請願が審議。うち意見の分かれた議案、請願の審査結果は別表の通りです。

私達、日本共産党議員団は、委員会で意見を述べるだけでなく、必ず本会議でも討論し、最後まで住民要求の実現に全力を尽くします。議会はすべて公開、会議録もホームページで公開中です。是非、ご覧下さい。

職員の給与削減に反対、 特別職・議員の削減には賛成

公務員の給与は、この間、毎年のように引き下げられています。生活のために必要な給料なのに、「人件費はムダ」とする考え方が蔓延し、今回の減額だけで1億3400万円。昨年からの実質賃金が下がり始め、住宅ローンの借り換えなどの影響が出ています。

現在でも川西市の高校卒業事務職員の給与は時間換算で982円ですが、これは「高すぎる」と言えるでしょうか。

全国の勤労者の給料はこの12年間で64万円減少し、逆に税金と社会保険料などの負担は増加。地域経済が大きく疲弊する原因になっています。

公務員の給与や一時金の削減は、民間企業の引き下げと連鎖し合い、地域疲弊の悪循環に陥ります。いま必要なのは雇用を拡大し、給料を上げ、購買力を高め、地域経済を活性化させる

ことです。

なお、特別職や議員の減額については賛成しました。



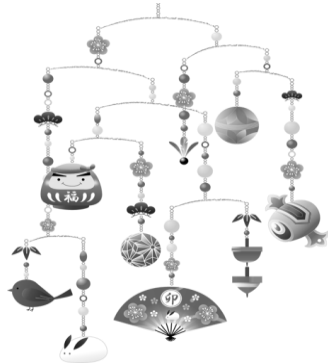
川西病院給食の 民間委託に反対

病院における食事は、治療の薬と同様に、「食事療法」は、

患者の健康回復に欠かせません。これまで医療の一部門と位置づけ、医師、看護師、管理栄養士、調理師がチーム医療としての役割の担い、病院給食の充実を図ってきました。患者一人ひとりの日々の症状に合わせ、

きめ細かな対応が行われています。経費削減を目的とした民間委託業者に給食部門を、任せ

ると、利益をあげざるを得ないため、材料費や人件費の削減を図ろうとし、安全性と質的な面が後退しかねません。現場職員と十分な議論がなされないまま、議会に上程され、わずか数ヶ月で引き継ぎ、切り替えをすることは、あまりにも拙速です。自治体病院として存続させるうえでも、医療機関として、「業務委託にすれば経費が下がる」というような経営感覚に陥ることなく、病院給食の質を注視し、自治体病院の果たす役割、責任を今一度、検証することが必要です。



「子ども子育て新システム」 子育て意見書の 請願に賛成

「国に対して、保育所と幼稚園の一体化などの、課題を慎重に審議するよう意見書の提出を求める」請願。

予算国会に間に合うように、「即決すべき」と求めましたが、継続多数となりました。本請願の紹介議員に名前を連ねたのに、松田議員は「継続」と判断。3月議会で再度審査されます。

「加茂幼稚園とふたば幼稚園の統廃合に関する意見書」の請願に賛成

9月議会で賛成多数で採択されましたが、ふたば幼稚園に通っている園児の保護者の大多数が、統廃合が決定された過程や理由に納得出来ていません。保護者にとれば突然の廃園計画で戸惑いと大きな不安を抱えています。新しい議会になっても、もう一度見直してほしいという期待もあります。

「この地域で育てたい」、「ふたば幼稚園を残してほしい」という保護者や子ども、これから入園させたいと考えている保護者を含め、地域住民の強い声にしつかり応えていくうえで、統廃合見直しが必要だと、北野議員が意見を述べました

「就学前までの子どもの 医療費無料化」に賛成

が、不採択に。3歳児保育についても、加茂幼稚園までの距離が遠く、子どもや保護者への支援や配慮があるのか等、疑問や不安の声に答えていく必要もあります。

「市長がやると言っているから請願は出さなくていい」と、不採択に。黒田議員は、まだ具体的でないし、県行革で対象が狭められようとしていることなどの問題も指摘。すべての子どもを対象に、一日も早い実施を求めましたが、不採択になりました。



「妊婦健診の補助継続を 求める請願」に賛成

「平成23年度は継続すると言っているから請願の必要なし」と、不採択に。黒田議員は、「予算としてまだ具体化されていない。来年度だけではなく、再来年以降も継続が重要。川西市議会として意見書をあげ、国や県を後押しすべき」と意見を述べましたが、不採択になりました。

≪ 12月議会で賛否のわかれた議案・請願 ≫ (敬称略)

請願	賛成	反対
子宮頸がん予防ワクチン、肺炎球菌ワクチン接種の公費補助を求める請願	住田・森本・北野・黒田	安田忠・岡・津田・福西・土田・多久和・江見・大崎・鈴木・平岡・大矢根・安田末・吉田・梶田・吉富・宮坂・北上・久保・宮路・秋田・松田

「子宮頸がん予防ワクチン、肺炎球菌ワクチン接種の公費補助を求める請願」は、厚生経済常任委員会で、黒田議員を除く委員が、「タイミングが悪い」と不採択にしましたが、委員会後、「それらの予算の具体議案」が提出されたため、「みなし採択」になりました。

「予防ワクチン」などは「みなし採択」

※みなし採択

議案・請願	賛成	反対	備考
職員の給与・一時金を削減・減額する条例	安田忠・岡・津田・福西・土田・多久和・江見・大崎・鈴木・平岡・大矢根・安田末・吉田・梶田・宮坂・北上・久保・宮路・秋田・松田	住田・森本・北野・黒田	欠席 吉富
上記の具体化の補正予算	安田忠・岡・津田・福西・土田・多久和・江見・大崎・鈴木・平岡・大矢根・安田末・吉田・梶田・吉富・宮坂・北上・久保・宮路・秋田・松田	同上	
川西病院の給食を民間委託する内容の債務負担行為	同上	同上	
子ども、子育て新システムに対しての国への意見書の提出を求める請願	(継続審議すべき) 安田忠・岡・津田・福西・土田・多久和・江見・大崎・鈴木・平岡・大矢根・安田末・吉田・梶田・吉富・久保・宮路・松田	(即決すべき) 住田・森本・北野・黒田 宮坂・北上・秋田	継続に
市立ふたば幼稚園の廃園を再協議してほしいという請願	住田・森本・北野・黒田	安田忠・岡・津田・福西・土田・多久和・江見・大崎・鈴木・平岡・大矢根・安田末・吉田・梶田・吉富・宮坂・北上・久保・宮路・秋田・松田	
就学前までのこどもの医療費無料化を求める請願	同上	同上	
妊婦健診14回分の予算継続を求める意見書提出を求める請願	同上	同上	

※小山議員は議長です

副議長を務めた住田由之輔議員



国民健康保険税、またまた値上げ案

1月13日に開催された「運営協議会」で限度額を77万円(現行68万円)、医療・後期高齢・介護で、平均3.14%の引き上げ率の値上げ案が示されました。私達、日本共産党議員団は、国保税引き下げ・75歳以上の方の医療費の無料化・65歳~74歳までの方の医療費は1割以下に、と要求し続けています。